

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月21日			
平成15年度	事業コード	18320	電話	042-775-1775
担当部課名	企画部	男女共同参画	課	ソレイユさがみ
事務事業名	男女共同参画推進センター運営経費			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第8章	国際平和と人権が尊重される社会を実現します	事業開始年度
基本施策名	第3節	男女共同参画社会づくりの推進	12年度
施策名	第2施策	女性のエンパワーメントによる社会活動への参画推進	

## 2 実施根拠及び関連法令等

男女共同参画推進センター条例及び施行規則
----------------------

## 3 事務の区分

自治事務	4 経費の区分	5 事務事業の分類	6 受益者負担
	その他の経費	市単独事業	あり

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)	
「女性と男性の平等の達成と女性のエンパワーメントによる男女共同参画社会の実現」を基本理念に女性にも男性にも、あらゆる世代に開かれた施設として、新たなパートナーシップの創造をめざす。		市民(センター利用者、講座等参加者)	
		対象数	約100,000人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
自主事業の開催(17本延べ37回) 委託事業の開催(26本延べ29回) 共催事業の開催(8本延べ10回) 相談事業(2,200件) 情報コーナーの運営 研究活動助成事業(4団体) 登録団体の指導育成(60団体) セミナールームの貸し出し(利用率 62%) <使用料収入 4,000千円>			
(4)個別計画の概要		概要	
計画名	さがみはら男女共同参画プラン21	男女が、ともに責任を分かち合い、いきいきと自分らしく生きることのできる男女共同参画社会の実現をめざす。	
計画年次	13年度～22年度		

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

				15,16年度は目標値				
	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
成果指標	施設(セミナールーム)の利用率(%)	$\text{利用回数} \div \text{利用可能回数} * 100$ H12: $2,231 \div 4,937 * 100$ H13: $3,133 \div 5,409 * 100$ H14: $3,377 \div 5,405 * 100$	セミナールームの利用率から市民のセンター利用のニーズをみる	12	13	14	15	16
				45	58	62	65	68
活動指標	事業(講座や教室)への参加率(%)	$\text{参加者数} \div \text{募集定員} * 100$ H12: $3,156 \div 4,792 * 100$ H13: $2,269 \div 3,087 * 100$ H14: $2,506 \div 3,100 * 100$	講座や教室への参加率から男女共同参画社会の実現に向けての市民の意識啓発や学習へのニーズをみる	66	74	81	85	88

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	8,450	10,527	9,686	9,817	9,817
	人員・時間数					
	人件費	39,572	41,672	42,384	42,764	42,764
	その他経費					
	合計	48,022	52,199	52,070	52,581	52,581
	特定財源	2,528	4,053	4,000	4,100	4,200
	対象数	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
	対象の単位あたり経費	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	セミナー・ルームの利用率や講座や教室等への参加率は、年々増加している。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 男女共同参画社会の実現は、我が国の最重要課題に位置付けられており、男女がともに責任を分かち合い、いきいきと自分らしく暮らすことができる社会実現に向け、各種事業の一層の充実、展開が求められている。
(3)有効性 評価 B ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	当センターの運営を充実することは、男女共同参画社会の実現に向けて重要である。
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 講座等の開催については、広報活動等の充実によって、一層の参画が得られるよう努めることが必要である。また、管理運営に民間活力を導入することにより、さらに効果的、効率的な運営が期待できる。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	当センターは、あらゆる世代に開かれた施設として、施設利用面、講座等への受講体制など、公平である。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 市民が自主的、主体的に運営に関わることにより、さらに市民のニーズに対応した事業を実施することができる。	手段	各種講座を通じて人材養成を図り、市民参画による事業を充実することや、センターの管理運営への民間活力の導入により、コスト軽減が図られる。
		削減額	15,000 千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較
		県内で男女共同参画推進センター等を設置している市町村は、7自治体であるが、施設の内容や事業実施状況によって異なる面が多く、比較は難しい。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	施設利用や講座・教室への参加、相談事業については、利用の向上が図られている。情報コーナーやであいの広場の運営については、引き続き充実を図るよう努める必要がある。
<input type="checkbox"/>	廃止	なお、センターの管理運営について、より一層の効果的、効率的運営を図るため、平成16年4月を目途に、民間活動団体への委託化について、現在、検討を進めているところである。
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--